

第34回京都市地域リハビリテーション交流セミナー

「障害があるからこそ、 地域で暮らし続けるために」

障害のある人が、暮らしたい地域で自分らしく生活していくためには、どのような支援があれば良いのでしょうか。できないことがあっても、それを補うシステムさえあれば、困らずに生きることができます。一人ひとりが違うことを前提としてまちづくりができれば、誰にとっても生きやすい社会になるのではないのでしょうか。自分たちの住むまちについて、共に考えてみませんか。

場所

京都市地域リハビリテーション推進センター

1階 研修室

日時

平成30年2月2日(金)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)

内容

第1部 講演(午後1時30分～午後3時)

「障害があるからこそ、地域で暮らし続けるために」

講師 ^{とえだ ひろもと}
戸枝 陽基 氏(社会福祉法人むそう理事長)

第2部 座談会(午後3時20分～午後4時30分)

登壇者 { ^{とえだ ひろもと}
戸枝 陽基 氏
^{あさだ まさゆき}
浅田 将之 氏(社会福祉法人西陣会統括責任者)
^{あわづ ひろかず}
栗津 浩一 氏(きょうされん京都支部支部長)
(社会福祉法人アイアイハウス総合施設長)

無料
定員100名

事前申込み制

詳細は裏面を
ご覧ください

申込み・問い合わせ先

京都市地域リハビリテーション推進センター
相談課

TEL 075-823-1666

FAX 075-842-1541



主催：京都市(地域リハビリテーション推進センター)

後援：一般社団法人京都府医師会、一般社団法人京都府理学療法士会、一般社団法人京都府作業療法士会、一般社団法人京都府言語聴覚士会、公益社団法人京都府介護支援専門員会、一般社団法人京都社会福祉士会、公益社団法人京都市身体障害者団体連合会、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団、NHK 京都放送局、KBS 京都、J：COM 京都市みやびじょん、京都市教育委員会



発行 京都市地域リハビリテーション推進センター
相談課 (平成29年11月発行)
京都市印刷物 第294708号

<講師紹介>

【戸枝 陽基 氏】

日本福祉大学卒業後、障害者施設で7年間勤務。重度心身障害や自閉症、精神障害の方などに関わる。現在、NPO 法人ふわり並びに社会福祉法人むそう理事長を務める。「障害のある本人が自分らしい暮らしを、住み慣れた地域で継続できること」を基本的な軸とし、子どもの成長を支え、生涯安心して成長していけるような支援を実現させたいという考えのもと事業を展開している。

【浅田 将之 氏】

社会福祉法人西陣会の統括責任者として、京都市を中心に、生活しづらさを感じておられる方々のその人らしい生き方を幅広く支援している。

【栗津 浩一 氏】

障害のある人々が地域で安心して働き、安定した生活が営める社会を実現することを目指す「きょうされん」の京都支部支部長を務める。

FAX 申込用紙

(フリガナ) 参加者氏名	電話番号
事業所・施設名・一般の方は居住区	
必要な配慮について	・手話通訳必要 ・要約筆記必要 ・拡大文字資料必要 ・ルビつき資料必要・点字資料必要 ・車いす使用 ・その他【 】

申込方法：FAX（075-842-1541）または 電話（075-823-1666）

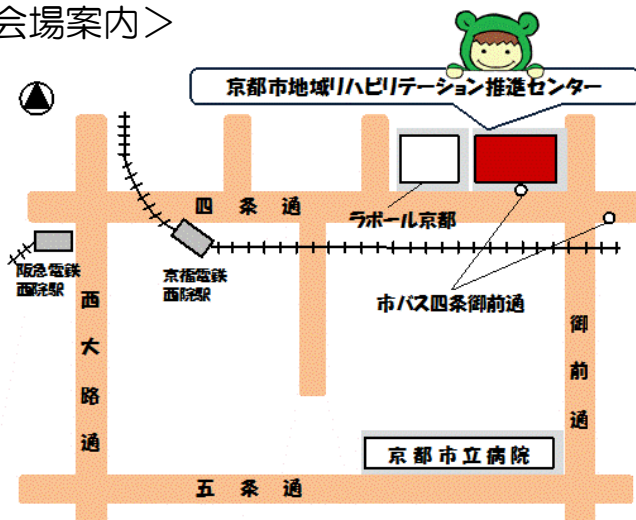
※電話受付は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで

申込締切：平成30年1月30日（火）

※手話通訳、要約筆記、点字資料などが必要な方は、1月19日（金）までに申し込みが必要。

定 員 ： 100名（申込先着順）

<会場案内>



★京都地域リハビリテーション推進センター★
1階 研修室（中京区壬生仙念町30）

京都市バス「四条御前通」下車すぐ
阪急電鉄「西院駅」から徒歩6分
京福電鉄「西院駅」から徒歩3分

※駐車スペースはございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。